



奉祝 天皇陛下 御即位大礼

いよいよ今月二十二日に、畏くも聡明聖知にして天徳に達する天皇陛下におかせられましては、五月一日に皇位を継承されてより、はじめて即位を内外に宣明になられます。

御即位当日、まず宮中三殿にて御即位奉告の儀を執り行われ、天照大御神をはじめ皇祖や神々に即位の儀を御奉告になられます。その後、午後一時より、皇居正殿に据えられました高御座に登られ、劍璽を伴に即位を内外に宣明になられます。

当日は、皇居正殿に繡帽額が飾りつけられ、宮殿中庭には、萬歳幡、日像轟幡、月像轟幡、菊花章大錦幡、菊花章中錦幡(五色)、菊花章小錦幡(五色)、鉦、鼓、及び棗が飾り立てられ、威儀物とよばれる、太刀、弓、胡籬、棗及び楯を捧持者らが受け持ち、威儀を正して重儀を護ります。

今回の即位礼においては、平成度を上回る世界一九五ヶ国、約六百名の国家元首を含む賓客が招待され、日本国からは三権の長をはじめ、国民を代表し、安倍内閣総理大臣が寿詞を奏上し、萬歳三唱にて御即位を祝します。

平成度の折は、経済的には豊かになったとはいえ、日本人の在り方について混迷を来していた時期であり、即位の礼を行う事も大変な状況でしたが、平成の三十年間、上皇、上皇后両陛下のお慈しみの心がそうした混迷を一つ一つ解きほぐし、此の度の大礼へと繋がっています。

これからの令和の御代も、日本国のみならず世界の中で人々の友好と平和、人類の福祉と繁栄に寄与する御代であるようにと願い、その時代を担う一人として私たちも次の時代に心を繋げる思いで、令和の日々も在りたく思えばかりです。

梅田駅から大阪梅田駅に

既に報道等でも発表がありました通り、今月一日から、阪急電鉄の梅田駅が、大阪梅田駅へと駅名が変更になります。

私も関西西人からすれば、大阪駅⇨梅田駅の印象ですが、他地域の方、特に外国人観光客の方からは、どこが大阪でどこが梅田なのかわからないというご意見が多く、今回を機に同様に分かりにくかった、京都の河原町駅も京都河原町に、石橋駅も石橋阪大前へと変わります。

なぜこれまで統一して来なかったのかというと、一説には大阪人らしいお上には屈しないという反骨心から、国営の大阪駅と同じ名称は使わずに、あえて地元で親しまれていた「梅田」の名で呼んだ事が所以と言われています。

また、大阪という地名は厳密にいえば上町台地の北端あたりを指すといわれ、現地名を優先すれば梅田駅の方が本義という点もあったようです。そうした反骨も明治、大正、昭和、平成、令和の五つの時代を過ぎて、ようやく角が丸くなったのかもしれない。

今月の暦

【祭礼】 秋祭十五日：梅田の秋祭り。神事のみ

【節気】 寒露(八日)：露が冷気によって凍りそうになる頃
霜降(廿四日)：露が冷気によって霜となって降りる頃

【雑節】 十三夜(十一日)：旧暦九月十三日のお月見、豆名月
秋の土用(十月廿一日〜十一月七日)：土掘りは遠慮

【大安】 十月一日、七日、十三日、十九日、廿五日、廿九日

【祝日】 御即位大礼(廿二日) 体育の日(十四日)

【旬】 「野菜」 大豆、カブ、南瓜(日本種)、生姜、芋全般、ずいき
「果物」 柿、梨、栗、ザクロ、りんご(早生)

「魚介類」 秋刀魚、イワシ、太刀魚、鮭、コウイカ、シイラ
「その他」 きのこ類、菊、秋バラ、金木犀、コスモス

本年十月は、天皇陛下の御即位大礼という大きな国事があり、日本全体をあげてのお祝い月ともいえる月です。先月末に十一月の大嘗祭で用いる悠紀地方(東日本・栃木県)のお米が収穫され、今月十日には主基地方(西日本・京都府)のお米が収穫されます。そんな秋に成る実りに感謝して、このお祝い月に美味しく頂きましょう。

網敷天神社SNS、地図サイト



編著 網敷天神社 禰宜(御狝社 神主)
白江 秀 知

